

2025年9月期第1四半期 決算ハイライト

実績

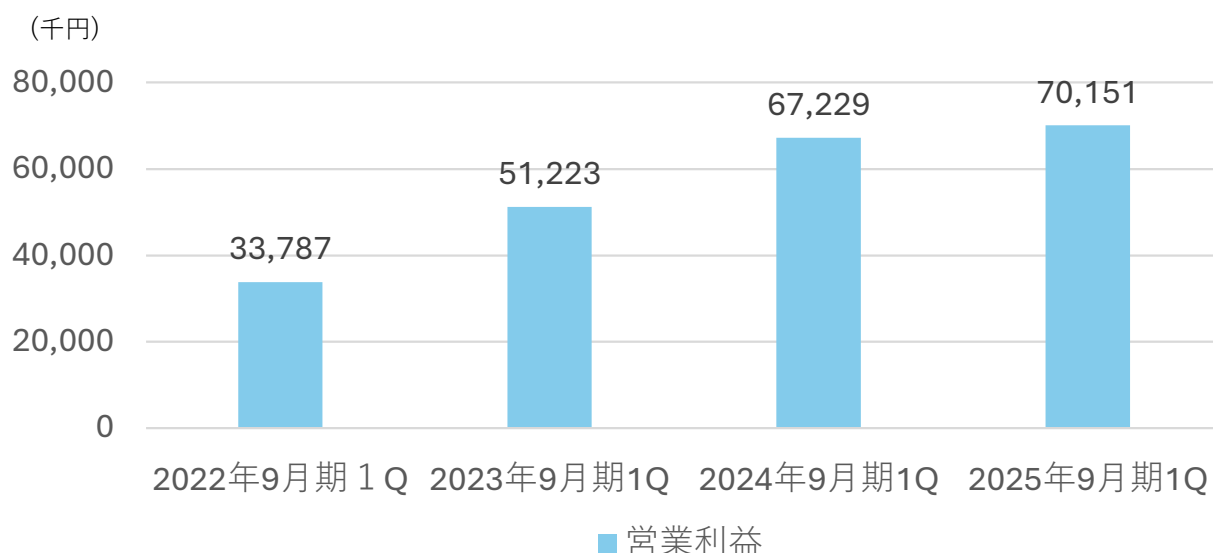
- ・コスト構造の最適化により営業利益が**増益**
- ・自社商品の出荷件数が、**計画を上回って推移**
- ・化粧品関連事業者の業務受託を拡大し**リスクを分散**

今後の展望

- ・下期以降、自社商品の**3商品**を販売開始予定
- ・業績の進捗状況を注視し、前年並みの配当を目指す
- ・M&Aを検討し、当社とシナジー効果の高い案件を調査

01 営業利益の前年同期比較

D2C事業部におけるコスト構造の最適化により、原価率が低下し利益を押し上げ、**QoQ + 4.39%**となりました。



(注) 1. 各事業年度の連結財務諸表数値は監査法人のレビューを受けておりません。
2. 2024年9月期以前の第1四半期財務数値については、未上場のため公開しておりません。

02 自社商品(しじみのめざめ)の販売状況

当社、成長戦略の一つである「自社商品の拡充」に関し、テストマーケティング期間後の2025年9月期より本格導入しています。通期売上高で**前年比51%増**の59,998千円の見通しです。

(千円)	2023年9月期 (テスト)	2024年9月期 (テスト)	2025年9月期 (計画)
売上高	18,701	39,747	59,998
営業利益	244	18,851	28,627

第1四半期の出荷件数は**計画比128%**となり、計画を上回って推移しています。

	計画	実績	進捗率
出荷数	3,600件	4,597件	128%

03 化粧品関連事業者向け売上高推移

D2C事業部の売上構成比において、健康食品関連事業者への依存度が高い状態にあるため、リスク分散を目的に取引先ポートフォリオの見直しを進め、化粧品関連事業者からの業務受託が**前年同期比3.4倍**に拡大しています。

(千円)	2024年9月期 1Q	2025年9月期 1Q	前年同期差額
売上高	20,888	71,230	+50,342

04 今後の展望

- ・ 下期以降、D2C事業部で2商品、通販事業部で1商品、計3商品の販売を開始予定です。
- ・ 配当に関しましては、業績動向を注視し、前期並みを目指します。
- ・ M&Aを検討し、D2C事業部の販売力や通販事業部の販売ノウハウとシナジー効果の高い案件を調査しています。